

平成28年度 総合理学科生徒募集要項

兵庫県立神戸高等学校

〒657-0804 神戸市灘区域の下通1丁目5番1号

電話 (078)861-0434 (代表)

1 募集定員

全日制 総合理学科 40名

2 出願資格及び推薦基準

- (1) 平成28年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者のうち、次の各項のいずれかに該当する者とする。
 - ① 本人が保護者(本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。)とともに、兵庫県内に居住している者。
 - ② 県外から本校を志願する場合は、本校校長から「兵庫県立神戸高等学校入学志願承認書」を交付された者。この件に関する事務手続きは、1月13日(水)から2月1日(月)9:00～16:30(土曜日、日曜日を除く。)の間、本校において行う。
- (2) 総合理学科を第1志望とする者のうち、次の条件を満たし、中学校長が推薦する者。
 - ① 総合理学科を志願する動機・理由が明白かつ適切であること。
 - ② 総合理学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

3 出願手続

- (1) 志願者は、次の書類を一括して願書受付期間中に、出身中学校長を経て本校校長に提出し、受検票を受け取る。なお、郵送による出願も認めるが、その場合は配達日指定(2月2日(火)又は2月3日(水))の簡易書留にしなければならない(封筒表面に「願書在中」と朱書すること。)また、受検票の送付用として362円分の切手(速達料金を含む。返送する受検票が多い場合は、その重量に応じた切手。)を貼り、送付先を記入した返信用定形長3号封筒(12cm×23.5cm)を同封すること。
 - ① 推薦入学願書・受検票(いずれも本校所定用紙)
 - ② 入学検査料(2,200円)は、兵庫県収入証紙を入学願書の所定の欄に貼付する(消印のあるものは無効)。
 - ③ 過年度卒業者の場合は、「住民票記載事項証明書」
 - ④ 出願資格(1)の①の保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書
 - ⑤ 出願資格(1)の②に該当する場合は、「兵庫県立神戸高等学校入学志願承認書」
- (2) 中学校長は、次の書類を作成し、本校校長に提出する。
 - ① 推薦書
 - ② 調査書

4 願書受付期間

2月2日(火)から2月4日(木)まで。受付時間は、9:00～16:30。ただし4日は12:00まで。

5 適性検査及び面接等

- (1) 期 日 2月14日(日)
- (2) 場 所 本 校
- (3) 実施時間 右の表のとおり
- (4) 当日持参するもの
①受検票 ②筆記用具(直定規・コンパスを含む)
③腕時計(アラーム機能付は不可)
④昼食(湯茶を含む)
- (5) 検査場への持ち込みを許可しないもの
計算機、計算機や辞書機能等がついた時計、
三角定規、分度器、分度器・計算機等が付いた定規
下敷き、筆箱、携帯電話等

〈実施時間表〉

8:30 ～	集合、注意
9:00 ～ 9:50	英語 (50分)
10:05 ～ 11:05	数学 (60分)
11:20 ～ 12:10	国語 (50分)
12:20 ～ 12:30	面接調査票記入
..... 昼 食	
13:15 ～ 15:30	面 接

※面接の終了時刻は、受検者の人数により変更することがある。

6 合格者発表

- (1) 日 時 2月19日(金)14:00～15:00の予定(電話による問い合わせには応じない。)
- (2) 場 所 本 校(中学校長にも文書によって通知する。)
- (3) 総合理学科説明会 合格者は、2月19日(金)の15:30から総合理学科に関する説明を行うので、出席すること。
- (4) 入学説明会 合格者は、3月23日(水)の13:30から入学に関する説明及び物品の販売を行うので、保護者同伴で出席すること。(13:00受付開始)

本校と総合理学科について

県立神戸高等学校は今年で学校創立119年目となる伝統校で、現在までに約4万5千人が卒業し、「質素剛健」「自重自治」の四綱領のもと、文武両道をめざした教育を行なっています。校舎として、本館・講堂棟・科学館・芸術館・体育館(第一と第二)など多くの充実した施設があります。また、平成16年度からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の研究指定を3回受けており(平成29年度まで指定)、実験器具や装置などの設備も充実しています。平成22年度より、3カ年文部科学省からコアSSH(地域の中核的拠点形成)の採択を受け、引き続き、平成25年度から3年間、科学技術人材育成重点校(中核的拠点)の採択を受け、兵庫県の理数教育の中核としての役割も担っています。

総合理学科は、平成19年度に理数系専門学科として設置され、理数分野に高い関心をもつ生徒を対象に発展的な内容を含んだ教育課程を展開し、「国際社会で活躍する自然科学に強い人材の育成」を目標に理数系分野の人材育成に取り組んでいます。